

総合文化センターアイリス小ホールを使って舞台公演をしませんか？ 令和5年度「舞台芸術応援プロジェクト」対象団体を募集！

☎ 総合文化センター (☎21-7430)

音楽・演劇・舞踊・古典芸能などの舞台芸術に取り組んでいる市民文化団体の活動を支援します。日頃の活動の成果を総合文化センターで披露しましょう。

- 支援内容**
- ・仕込み、リハーサル日と公演日の各1日（計2日間）の小ホール会場費、楽屋、備品使用料
 - ・HP掲載、チラシ配布などの広報
 - ・チケット販売業務などの運営協力

- 支援対象活動** 令和5年4月1日から令和6年3月31日までの間に実施する市の文化振興に貢献する芸術文化事業で、次の全ての条件にあてはまる事業
- ・小ホールで実施する事業（新規公演に限る）
 - ・入場料を設定する事業
 - ・市民の鑑賞の機会や市民文化の向上に貢献できるような提案をしている事業
 - ・応募団体が自ら企画・運営する事業

- 対象団体** 次の全ての条件にあてはまる団体（本事業のために組織する実行委員会も対象）
- ・代表者が市内在住・在勤・在学または安城・知立・碧南・高浜市、東浦町に在住
 - ・活動拠点が刈谷市内であること
 - ・公演準備の運営・報告・協議などができる運営体制（団体）を持つこと

※詳しくは、総合文化センターHPをご覧ください。

申 10月10日（月・祝）までに、申込用紙（総合文化センターで配布、HPからダウンロード可）と必要資料を郵送または直接、総合文化センター（〒448-0858 若松町2-104）へ。

※書類選考を行い、結果は全員に連絡します。

脳ドック（後期）のお知らせ

☎ 保健センター (☎23-8877) ID 1003358

MRI装置を使って、脳および脳血管の疾患（脳梗塞、脳動脈瘤、脳微小出血など）の早期発見のために行われる検査です。

実施期間 11月～令和5年2月

内 問診、血圧測定、身長・体重測定、頭部MRI（脳断層）・MRA（脳血管）検査、医師による診察・結果説明

対 昭和58年3月31日以前生まれの人で刈谷市脳ドックを初めて受診する人

次の人は受診できません。

- ・ペースメーカーを装着している人
- ・手術などにより体内に金属が入っている人
- ・妊娠中または妊娠している可能性のある人
- ・閉所恐怖症の人



※頭痛など気になる症状のある人は、直接医療機関を受診してください。

※アートメイクや入れ墨をしている人は、受診できない可能性があります。

施術店に確認してください。

¥ 10,000円(検診当日に医療機関窓口へ)

申 9月26日(月)(消印有効)までに、①「脳ドック希望」、②氏名（フリガナ）、③住所、④生年月日、⑤電話番号、⑥希望医療機関名（第3希望まで記入可）をハガキまたはFAX（26-0505）で保健センター（〒448-0858 若松町3-8-2）へ。

※ハガキまたはFAXはどちらか1人1枚

※申込多数の場合は抽選し、結果は10月21日(金)までに全員に連絡します。

※第1希望に漏れた場合、第2・3希望に空きがあればその病院で再抽選します。

※刈谷市国民健康保険の加入者で、受診日時点で1年以上加入している人は、申請することで費用の一部が助成されます。詳細は国保年金課（☎62-1206）へ。

医療機関名	後期定員
刈谷豊田総合病院(住吉町)	160人
辻村外科病院(井ヶ谷町)	35人
一里山・今井病院(一里山町)	50人
平野クリニック(高須町)	40人